

第13期開放講座 「水と街道」だより《第5回》

発行：平成24年2月発行
発行元：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
電話：0572-25-8020

【第5回 開催概要】

開講日時：平成24年1月12日(木) 10:00~15:30
内容(場所)：道路現場見学(国道19号半原口交差点改良工事)、現場見学(「水と街道」東濃西部会活動現場)、地域づくり団体交流会、閉講式

道路現場見学(国道19号半原口交差点改良工事 -瑞浪市-)

今回はまず、国道19号瑞浪市土岐町・釜戸町地内において施工中の「19号半原口交差点改良工事」を見学しました。
この工事は、半原口交差点をより安全に通行ができる信号交差点にするために、右折レーン増設や歩道橋の移設、また市道取付部の改良などの施工をしています。
藤山瑞浪国道維持出張所長より工事の概要、進捗状況などの説明がありました。



(説明をする出張所長)

地域づくり活動現場見学(「水と街道」東濃西部会 -多治見市-)

次に当講座OBによる地域づくり団体「水と街道」東濃西部会が、これから整備活動の実施を予定している多治見市下沢町にある現場を見学しました。
この現場は、これまで同会によって遊歩道の整備が完了した生田(いくた)川の下流に位置します。今後、竹・立木の伐採、除草活動を実施することにより「地域住民の憩いの場」として遊歩道等の整備が行われる予定です。
この日は、冷え込みの厳しい一日でしたが、佐藤会長の熱のこもった説明にみなさん聞き入っていました。



＝第13期開放講座「水と街道」の閉講にあたり参加者のみなさまへ＝

この度は、当事務所が主催する開放講座「水と街道」にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。
至らない点多々あったかと思いますが、無事全5回を終了することができたのも、皆様のご協力のおかげと、スタッフ一同大変感謝しております。
今回の講座で、皆様からいただいた貴重なご意見、ご感想を今後の講座に活かし、より質の高い開放講座「水と街道」にできるよう努めるとともに、当事務所の事業執行にも活かしてまいります。
末筆ではございますが、皆様が「健康」で「生き生き」と、地域でご活躍されることを祈念しております。
またお会いしましょう!!

(開放講座「水と街道」スタッフ一同)

地域づくり団体交流会(各市民団体のボランティア活動紹介)

昼食後、当講座OBの地域づくり5団体によるボランティア活動の紹介が行われました。
各団体それぞれが地域で実施している里山づくり、防災活動、環境美化活動などの紹介に、会員の皆さんも熱心に耳を傾けていました。
今回ご紹介させていただいた団体以外にも、各地域で様々な団体が活動されています。みなさんも開放講座「水と街道」の受講を機に、地域のためのボランティア活動に参加されてみては、いかがでしょうか。



開放講座「水と街道」OB団体

- 「水と街道」東濃会
- 「水と街道」東濃西部会
- 「水と街道」虎溪山の里山づくり
- 「水と街道」え～な～会
- 小里川ダム里山教室

閉講式(修了証書授与式)

最後に、閉講式が行われました。
修了証書授与式では、事務所長より会員の皆さん一人一人に修了証書が手渡されました。
本講座で得た知識や経験が、皆さんの今後の地域におけるボランティア活動などに少しでもお役に立てれば、と思います。



(今井事務所長から修了証書を受け取る会員のみなさん)



(閉講式の様子)

【第5回 参加人数】

多治見地区	14/19名
中津川・木曽地区	16/19名
合計	30/38名